

けんがく ちゅうい 見学の注意

1. 田村先生は、耳がよく聞こえませんが、質問は大きな声でゆっくりと話しか、
または紙に書いてください。
2. 薬品にアレルギーのある人は、はじめに申し出てください。換気装置はありま
すが、特にホルマリンやアルコール、キシロールなどの除去は完全ではありません
ので、心配な人はマスクをしてください。
3. 病理の部屋には、患者さんのたいせつな個人情報(名前や年齢など)が、
たくさん置いてあります。(標本には名前の印刷したラベルも貼ってあります)
勝手に見たり、写真をとったりするのは、絶対にやめてください。
4. クリーンルームの中は、消毒されていません。いろいろな病気を扱っています
ので、どのようなばい菌がいるかわからない、と考えると、中のものには触らな
いください。(ただし、ガラスの標本から病気が移ることはありません。)
5. 手袋をしているから大丈夫、と思うかも知れませんが、ばい菌で汚れた手袋
でどこかを触り、そこを別の人が知らないで触ると、ばい菌は移ります。自分
の身を守るだけでなく、人に病気を移さないように、注意が必要なのです。
6. 標本は物ではなく、すべて人間の身体の一部です。大切に扱ってください。
7. 病理の機械は危険なものが多いので、絶対に勝手に触れないでください。
8. 万が一、ケガをした時は、すぐに申し出てください。普通の部屋と違うので、
特別な消毒や、場合によっては血液の検査が必要になることがあります。